

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)富士見町木村ビル 新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市中区富士見町8-2	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	150 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	1900年1月 予定	評価の実施日	2015年11月26日
敷地面積	332 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	245 m ²	確認日	2015年11月27日
延床面積	2,924 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	105%
③上記+②以外の	105%
④上記+	105%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	3.0
温熱環境	2.6
光・視環境	3.2
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

機能性	2.4
耐用性	3.1
対応性	2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	1.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.3
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	2.5
地域環境	2.4
周辺環境	3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.5	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 // ・ LED照明の採用 //	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 ・ 外壁45丁掛タイル60年 ・ 空調・給排水管上位3種がB以上、Eは不使用 /

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される